

## ■年末手当要求満額獲得に向けた座談会（横浜地方本部）

2020年11月4日（2日目）

座談会開催の目的は「年末手当要求を知ること」「組合員一人ひとりが職場で声を出す『発信者』になること」「要求実現に向け、全組合員が取り組みや運動に参加すること」をめざして開催しました。

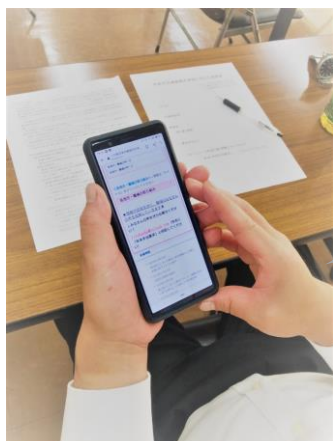
座談会では、国内情勢やJR各会社の動向などを学び、本部情報の読み合わせを行ったのちに要求などについて様々な意見を出し合いました。

参加した組合員からは、

- 日々の生活を考えたとき「ボーナスは必要だ」ともっと職場で訴えるべき！
- ネガティブな情報が多い中で、職場では「ボーナスは支給されないのでは」との声がある。「ボーナスがほしいのか」「いらぬのか」とハッキリと断言してこよう。
- マイナスになっている部分だけでなく、プラスになっている部分もしっかりアピールしていくべきだ。
- 内部留保金はいつ使うのか。今でしょ！

など、組合員一人ひとりによる「要求根拠」や職場に存在する低額回答の空気感を自らの言葉で語ることで変えていこうとする決意が語られました。

**組合員・家族のために！声を出して取り組もう！**



座談会の中で、東日本ユニオンのホームページを介して、参加者一人ひとりが年末手当に対する熱い想いを本部に届けました！

